日下議員（公明党）

平成 28 年２月 23 日
教 育 長 答 弁 実 録
（ 教 育 委 員 会 ）

（問）学校現場におけるデートＤＶ防止に向けた取組について

内閣府が平成２６年に行ったＤＶに関する調査によると，交際相手がいた女性の５人に１人が被害を受けている。若年層への啓発は，子供たちを将来の加害者にも被害者にもさせないためにも，より重要と考える。

学校現場においても，デートＤＶの防止に向け，今後積極的に啓発に取り組んでいくべきと考えるが，教育長の所見を伺う。

（答）

いわゆるデートＤＶは，殴る，蹴るといった身体的暴力だけでなく，精神的，性的暴力や金銭強要などの形として現れており，大変深刻な問題であると認識いたしております。

このため，デートＤＶに係る教師用指導資料等を作成し，基本的な考え方や指導の留意点，トラブルの事例等を示し，児童生徒が加害者にも被害者にもならないよう，その防止に取り組んでいるところでございます。

教育委員会といたしましては，引き続き，生徒指導主事研修等を通して，教職員の意識啓発や指導力の向上を図るとともに，関係機関等と連携し，児童生徒向けの学習資料の作成を検討するなど，デートＤＶの防止に努めてまいります。